

ワシン Non - TX ラッカー ツヤ有
ワシン Non - TX ラッカー 半ツヤ
ワシン Non - TX ラッカー ツヤ消

仕 様 書

和信化学工業株式会社

木工塗料事業部

平成 年 月 日

ワシン Non-TX ラッカー

ツヤ有・半ツヤ・ツヤ消

(非トルエン・キシレン塗料)

本品は、塗料中にトルエン、キシレン等のP R T R対象物質を含まない環境を配慮した溶剤系ラッカー塗料です。
乾燥が早く、作業性に優れたラッカー仕上げ用上塗り塗料です。

§ ホルムアルデヒド放散等級 : F (日本塗料工業会登録 W01025)
F は建築基準法における屋内に面積の制限なく使用できる建築材料を示す規格です。

§ 特 徴

1. 塗料中にトルエン、キシレン等のP R T R該当物質を含有しない。
2. 乾燥が早く、手離れが良い。
3. 塗装作業性、レベリング、消泡性が良好。
4. つやありと艶消しをブレンドすることにより光沢調整ができる。

§ 用 途 : 家具および住宅室内木質材全般

§ 使 用 方 法

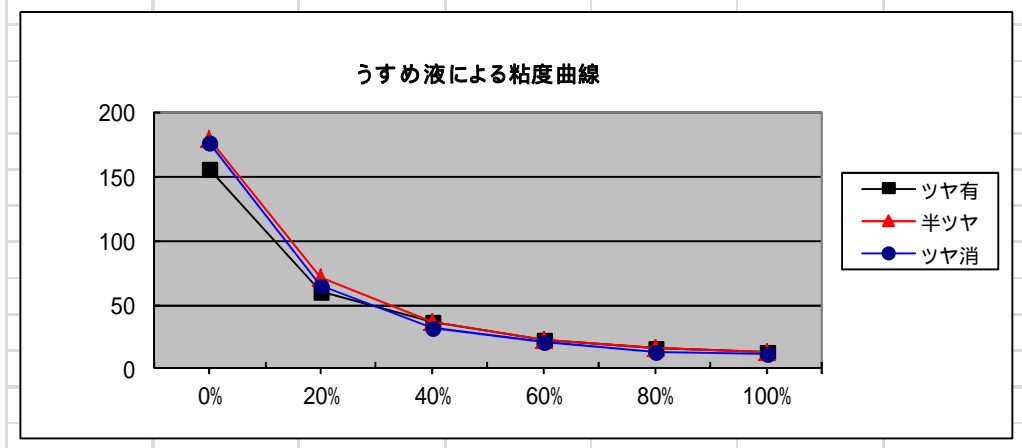
本品は、1液ラッカーの上塗り用塗料です。半ツヤ・ツヤ消は塗料中に艶消し剤が含まれております。使用前に必ず缶を逆さまにしてよく振り、充分攪拌して下さい。専用ラッカーうすめ液(Non-TXラッカーうすめ液)にて適性粘度にし、ご使用下さい。高温多湿時(梅雨どき)にブラッシング(白化現象)を起こす事があります。その際には、専用リターダー(「Non-TXラッカー リターダー」)を1~5%を適宜添加して下さい。

1. 調 合 割 合 (重量比)

Non-TX ラッカー	ツヤ有・半ツヤ・ツヤ消	・・・ 100
"	"	うすめ液
		・・・ 60 ~ 100

2. Non-TX ラッカー うすめ液での希釈による塗料粘度 (24 IHSカップ)

希釈割合	0%	20%	40%	60%	80%	100%
ツヤ有	156	60	36	23	17	14
半ツヤ	180	72	37	23	16	14
ツヤ消	177	65	32	21	14	12



3. 乾燥性 (うすめ液なしでの乾燥性)

室温 24 43%RH 125μ ガラス板へ塗布

乾燥時間	ツヤ有	半ツヤ	ツヤ消
指触	6分	6分	6分
指圧	13分	15分	15分

4. 「クリヤー」と「半ツヤ」・「フラット」とのブレンドによる光沢
(5ミル、ガラス板)

	艶有り	3分消	5分消	7分消	艶消し
ツヤ有	100	80	60	30	0
ツヤ消	0	20	40	70	100
光沢度	90	72	54	32	16

	艶有り	3分消	5分消
ツヤ有	100	50	0
半ツヤ	0	50	100
光沢度	90	72	50

* : 上記ブレンド比率、光沢値は試験データでありご使用前に確認して下さい。

5. 標準塗装工程 (住宅内装木質材)

工程	使用塗料	配合	塗布量	備考
素地調整	サンドペーパー P-150 にて表面の粗れ、汚れを取り除き、ウエス等にて除塵する			
(着色をする場合) 着色	アクリックス 3000 ポアースティン 水道水	100 0~100	60ml/m ²	色濃度を水にて調整し塗布 室温で1時間以上乾燥。
中塗り	Non-TX ラッカー サンディングシーラー Non-TX ラッカー うすめ液	100 60~100	80~100 ml/m ²	極端な厚塗りはせず、たれ・ タマリに注意する。 室温で1時間以上乾燥。
研磨	サンドペーパー P-220~320にて研磨、除塵			
上塗り	Non-TX ラッカー ツヤ有(ツヤ消) Non-TX ラッカー うすめ液	100 60~100	80~100 ml/m ²	極端な厚塗りはせず、たれ・ タマリに注意し均一に塗布する。 室温で1時間以上乾燥。

塗布量は目安であり、塗布素材や塗装方法により異なります。

6. 塗膜性能

試験項目	ツヤ有	半ツヤ	ツヤ消	備考
加熱残分	30.6%	28.4%	29.3%	原液
粘度	2分	2分15秒	2分25秒	原液 #4フォードカップ
透明性		乳白色	乳白色	塗料の透明性 目視
塗装作業性	○	○	○	粘度30秒 刷毛塗り
乾燥時間	13分	15分	15分	5ミル ガラス板
塗膜の外観	○	○	○	5ミルガラス板 目視
耐ブロッキング性	○	○	○	500g/cm ² 18時間
耐水性	○	○	○	18時間浸漬
耐沸騰水性	○	○	○	沸騰水10分浸漬
耐揮発油性	○	○	○	石油ベンジン2時間浸漬
仕上がり	○	○	○	粘度30秒 刷毛塗り

§ 使用上の注意事項

1. うすめ液は、通常のラッカーシンナーを用いても構いませんが、本品がエコタイプであり、うすめ液も「ワシン Non-TX ラッカー うすめ液」のご使用をお勧めします。
2. 本品は、P R T R 対象化学物質は含んでいませんが、溶剤系塗料であり作業中の換気、火気等に注意して行って下さい。
3. 使用後の塗料は、しっかりと栓をすれば再度使用することができます。しかし、開封後の長期保管されたものについては、変質の恐れがあるためご使用は避けて下さい。
4. 塗膜乾燥は、温度、湿度等条件によって変わってきます。したがって、被塗物表面の乾燥状態を確認したうえで次工程に移ることが大切です。また、5以下では極端に乾燥が遅くなりますのでご注意ください。
また、高温多湿時には白化現象（ブラッシング）を起こすことがあります。その際には、ラッカーリターダー「NonTXラッカー リターダー」を添加して対処して下さい。
5. 素材によっては表面のヤニ、油、その他の原因により塗装後のハジキ、ハクリ、白化等が生じる場合がありますので、素地の状態を確認して除去してから塗装を行って下さい。
6. 塗装時、塗料のタレ、こぼれにより周囲のものへ付着した場合、シミ、あとが残ることがありますのでご注意ください。
7. 廃棄塗料および容器は、定められた方法により処理して下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート（SDS）をご参照下さい。